

項目	保留事由	様式11報告書の提出時期
□図書出版	□ <u>出版済み</u> （又は <u>出版予定</u> 【令和●●年●●月予定】）で、出版社の著作権ポリシーを確認した結果、「出版後」、「平成●●年●●月●●日」など）まで公表することができない。	公表可能日 （直後）
	□ <u>出版済みだが</u> 、出版社の著作権ポリシーを確認することができない。	この確認書と同時
	□ <u>出版予定</u> 【令和●●年●●月予定】であり、出版社の著作権ポリシーを確認することができない。	出版日（直後）
□学術誌等への掲載	□ <u>掲載済み</u> （又は <u>掲載予定</u> 【令和 年 月予定】）で、出版社の著作権ポリシーを確認した結果、（ ）まで公表することができない。	公表可能日 （直後）
	□ <u>掲載済みだが</u> 、出版社の著作権ポリシーを確認することができない。	この確認書と同時
	□ <u>掲載予定</u> 【令和 年 月予定】であり、出版社の著作権ポリシーを確認することができない。	掲載日（直後）
	□投稿予定である。	掲載日（直後）
□特許・実用新案出願	□特許出願予定又は審査中（出願公開前） 【出願（予定）：令和●●年●●月】	出願公開日 （直後）
	□実用新案出願予定又は審査中 【出願（予定）：令和 年 月】	登録日（直後）
□その他の事由	（具体的な事由を記載してください）	事由の消滅日

【要約の公表希望】

私が執筆した博士論文（全文）について、下記事由のため、インターネット公表を希望しません。つきましては、要約での公表を希望します。

全文の公表が困難な事由	（具体的な事由を記載してください）
	図書出版や学術誌への掲載において、出版社の著作権ポリシーを確認した結果、全文の公表ができないため。

（記入例1）図書出版や学術誌への掲載において、出版社の著作権ポリシーを確認した結果、全文の公表ができない。

（記入例2）博士論文が立体形状による表現等を含み、インターネット公表ができない。